

看護職向けセミナー

今日から実践する慢性疼痛患者を支える看護 —多職種と学ぶ基礎知識—

「痛み」を見るだけでなく、「その人の生活」を支える看護へ。

日時 **2026年9月27日(日)**
13:00~17:00

こんな方におすすめ

現地+Web ハイブリッド開催

会場定員は先着30名
(Webは制限なし)

- ☒ 慢性疼痛患者さんへの対応に悩んでいる
- ☒ 痛みの評価や関わり方を学びたい
- ☒ 多職種との連携を知りたい
- ☒ 痛みに関する知識をアップデートしたい

会場：CIVI北梅田研修センター 506号室

大阪市北区芝田2-7-18 LUCID SQUARE UMEDA 5階

参加費：無料 対象：医療従事者

地図



13:00-13:10

開会・オリエンテーション

13:10-13:30

慢性疼痛を理解する「慢性疼痛ってどんな病気？」

ペインクリニック医師 伊達 久先生

13:30-13:50

治療 神経ブロック「神経ブロックってどんな治療？」

ペインクリニック医師 伊達 久先生

13:55-14:15

治療 薬物療法「薬で痛みはどう変わる？」

薬剤師 岡本 禎晃先生

14:20-14:30 休憩

14:30-14:50

心理的側面の理解「痛みとこころはどう関係する？」

精神科医師 名越 泰秀先生

14:55-15:15

運動療法「運動はなぜ痛みにも効くの？」

理学療法士 梶原 和久先生

15:20-15:30 休憩

15:30-16:00

慢性疼痛患者を支える看護実践「看護師にできることは？」

看護師 土井 陽子 師岡 友紀 田畑 かおり 坂田 幸代

16:00-16:20

グループワーク

- ①慢性疼痛患者さんとの関わりで実践したいこと
- ②自施設で取り組みたいこと

16:20-16:40 グループ発表

16:40-17:00 まとめ・アンケート

お申し込みはQRコードまたはURLより
<https://forms.gle/mimRd3XriT3wdt3t6>

申し込み締切
9/25(金)



お申し込み
お問い合わせ

事務局：慢性疼痛診療システム均てん化等事業近畿地区
office@pain-kinki.com

この研修で学べること

慢性疼痛の理解と診療の基本

講師 仙台ペインクリニック 院長 伊達 久 先生

慢性疼痛とはどのような病態なのか、なぜ痛みが長引くのかを最新の知見を交えながら学びます。
慢性疼痛診療の考え方や治療の全体像を理解し、日々の看護実践につながる基礎知識を身につけます。

慢性疼痛治療の実践

ブロック療法

講師 伊達 久 先生

神経ブロック療法の役割や適応、看護師が知っておきたい観察ポイントや患者支援について学びます。

薬物療法

講師 公立大学法人 敦賀市立看護大学 薬理学 教授 岡本 禎晃 先生

鎮痛薬の基本から、副作用マネジメント、患者指導のポイントまで、臨床ですぐに役立つ知識を学びます。

慢性疼痛患者の心理的側面の理解

講師 京都第一赤十字病院 精神科（心療内科） 部長 名越 泰秀 先生

慢性疼痛と抑うつ・不安・不眠などの心理的要因との関係を精神科医の視点から学びます。
患者さんをより深く理解し、日常の看護で活かせる関わり方について考えます。

慢性疼痛に対する運動療法

講師 兵庫医科大学病院 リハビリテーション技術部 梶原 和久 先生

慢性疼痛における運動療法の考え方や活動量の増やし方、患者さんの行動変容を促す支援について学びます。

慢性疼痛患者を支える看護実践

講師 土井 陽子 師岡 友紀 田畑 かおり 坂田 幸代

包括的アセスメントを基盤に、患者さんの語りや生活背景を踏まえた看護実践を紹介します。
セルフマネジメント支援や多職種連携など、明日から実践できる慢性疼痛看護について具体的に学びます。

慢性疼痛患者さんは、どの診療科にもいます。
慢性疼痛は、ペインクリニックだけの問題ではありません。
病棟、外来、訪問看護、地域など、あらゆる場面で看護師が患者さんと関わっています。
本研修では、多職種による講義と看護実践を通して、
「今日から使える慢性疼痛看護」を学びます。
慢性疼痛患者さんを支える新たな視点を、一緒に身につけてみませんか。

企画・監修

慢性疼痛診療システム均てん化等事業（近畿地区） 看護師研修会コアメンバー

土井 陽子（兵庫医科大学病院）

師岡 友紀（武庫川女子大学看護学部）

田畑 かおり（社会医療法人寿会 富永病院）

坂田 幸代（看護師）